

(お知らせ)

令和8年2月23日  
防 衛 省

### 日パプアニューギニア防衛相会談について

令和8年2月23日、小泉防衛大臣は、「第3回 日・太平洋島嶼国国防大臣会合（JPIDD）」に出席のため来日中のビリー・ジョセフ・パプアニューギニア国防大臣との会談を行ったところ、概要以下の通り。

- 1 冒頭、小泉大臣から、日パプアニューギニア両国は、太平洋で結ばれた大切な友人として、自由、民主主義、法の支配等の基本的価値を共有するパートナーであること、特に、自衛隊がパプアニューギニアの軍楽隊の育成に携わり、音楽を通じた絆が育まれていることを歓迎しました。この絆の象徴として、昨年建国50周年を記念する軍楽祭において、パプアニューギニアの軍楽隊と合同演奏を行った陸上自衛隊音楽隊が、演奏を披露し、ジョセフ大臣を歓迎しました。
- 2 両大臣は、両国の防衛分野における協力が進展していることを歓迎し、海洋安全保障や人道支援・災害救援に関する協力について意見交換するとともに、これらの分野における協力を一層強化することで一致しました。
- 3 また、人的交流を更に促進するため、小泉大臣より新たなイニシアティブとして、太平洋島嶼国の防衛当局において、将来的に政策立案の実務を担う若手・中堅職員を招聘する「次世代リーダーシップ安全保障プログラム」を提案し、ジョセフ国防大臣からは、素晴らしい提案であり喜んでお受けしたいとの回答がありました。
- 4 さらに、両大臣は日パプアニューギニア間の安全保障分野における連携を一層強固なものとするため、防衛協力・交流の覚書を作成することで一致しました。

(以上)